

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の増設）に係る面談
2. 日時：令和4年12月23日（金）15時30分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

高木係長、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

本社 担当1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当6名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、本年10月21日付けで申請のあった実施計画の変更認可申請（使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の増設）について、資料に基づき以下の説明があった。
  - 本申請において、現行の実施計画に定める放射能濃度を3/4として敷地境界線量を評価していたが、3/4の評価を取り下げる。
  - 前回までのコメント回答（HICの発生実績及び今後の想定保管量等）
- 原子力規制庁は、上記の説明内容を確認するとともに、以下についてコメントした。
  - これまでの面談を踏まえ本申請内容を精査し、早期に補正申請すること。
- 東京電力から、上記のコメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- ・使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の変更に係る実施計画変更認可申請について（補足説明資料）
- ・使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の増設に関連した、措置を講ずべき事項の該当項目の整理